

更なるごみ減量・分別へのご協力について （資源化センター焼却炉2号炉停止について）

11月12日午前7時20分頃、資源化センター焼却炉2号炉の燃焼溶融炉部分に不具合が生じたため、運転を停止しました。現在、ごみ処理非常事態宣言を発令しておりますが、市民の皆様には更なるごみ減量・分別へのご協力をお願いいたします。

1. 故障発生概要

- ・ 発生場所：豊橋市豊栄町西530番地
豊橋市資源化センター 西工場棟 焼却炉2号炉 燃焼溶融炉頂部付近
- ・ 発生日時：平成30年11月12日（月）午前4時30分頃
- ・ 停止開始： 同日 午前7時20分頃

2. 発生の状況

午前4時30分頃、運転管理を行っている職員が、巡視中に熱分解カーボン吹込口根元付近より少量の蒸気漏れを確認。その後、保温運転を経て、午前7時20分頃より停止作業に入ったもの。

3. 被害状況

人的被害なし、周辺環境への影響なし。

4. 原因

焼却炉の冷却完了後（約7～10日程度）に、原因調査と損傷状況の把握を行います。

現在までの確認状況から推測できる原因としては、燃焼溶融炉を冷却するために炉の周囲に配置されている冷却水配管から冷却水が漏れ、蒸気化したことが考えられます。

5. 復旧見込み

原因調査と損傷状況の把握が出来次第、お知らせします。

◆故障箇所位置図（西工場棟）

